

あおがき

No.179

発行／大分大学教育学部附属中学校 PTA
 発行責任者／藤嶋 司
 編集／PTA 広報委員会
 印刷／株式会社 明文堂印刷

校長先生挨拶

村上 重行



保護者の皆様、日頃より本校の教育にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。4月に母校である本校に着任して5か月が経ちましたが、学校医や保護者の方々が同窓生であるなど、卒業生とのつながりを強く感じ、

附属中学校への愛情と信頼を再認識しております。

本年度の教育目標は昨年度同様、「自主自律の精神の下、高い学力・深い愛の心・堪え忍ぶ力を兼ね備えた気品ある附中生の育成」です。この目標を達成するために、家庭でも取り組んでいただきたいことをお伝えします。少しでも参考になる部分があれば幸いです。

『自主自律の精神』

自主自律とは、自らの意志で行動や学びを決定し、実行する能力です。家庭では、子どもの時間管理についてアドバイスをお願いしたいです。特に、睡眠時間の確保は心の健康に不可欠であり、脳の情報整理や記憶の定着にも重要です。

『高い学力』

高い学力とは、知識の暗記だけでなく、その理解と応用力を意味します。家庭では、時事問題や学んだことについてディスカッションの機会を設け、子どもの考えを整理し表現する力を養ってください。親も積極的に参加し、建設的な議論を行うことが大切です。

『深い愛の心』

深い愛の心とは、他者への思いやりやコミュニティへの貢献を指します。家庭では「ありがとう」の言葉を大切にし、感謝の気持ちが自然に交わされることを願っています。「あたりまえ」ではなく、弁当を作ってもらふことや学習機会を得ることに感謝する気持ちを育ててください。

『堪え忍ぶ力』

耐え忍ぶ力とは、困難や逆境に直面してもくじけずに乗り越える力です。勉強や部活動での失敗や成果が出ない経験も成長の財産となります。家庭では、うまくいかないことや失敗した時への励ましとともに小さな成功体験を積み重ねることを提案し、日々の努力や感じたことを手帳などに記録する習慣をつけるようアドバイスしてください。

『気品ある附中生の育成』

気品とは、内面からにじみ出る品格や人としての魅力です。人権を大切に、誰とでも差別意識を持たずに接することが気品の一部であり、人としての魅力だと考えています。家庭でも、高校や大学、職業などに差別意識を持たず、生徒一人ひとりが将来生き生きと生活できるような進路選択のアドバイスをお願いします。

最後に、生徒一人ひとりが本校での学校生活を有意義に過ごすために、今後とも本校へのサポートをよろしくお願いいたします。

PTA 会長挨拶

藤嶋 司



平素より PTA 活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

令和6年度の PTA 会長を務めさせていただくこととなり、大変光栄に思うと同時に、身に余る重責を感じております。

さて、社会情勢や生活環境において目まぐるしい変化が起きる中で、私たちの価値観や行動、考え方も大きな変革期を迎えています。その中で、学校や生徒についても同様に今の時代にあった対応が必要だと感じているところです。これは決して今までのような窮屈な環境に順応するのではなく、自ら主体的にリーダーシップをとって、新しく時代を切りひらき、創り出していく突破力が必要だと感じている次第です。

体育大会を間近で観覧させていただきましたが、子どもたちの真剣に競技するエネルギーや、みんなで協力して乗り越える団結力、心の底から声を出している姿をみると、附属中学校の子どもたちはきっとこの時代の荒波を乗り越えていけると感じた次第です。

このような時代の中で、子どもたちが笑顔で健やかに学校生活を送れるように、PTA 活動におきましても、保護者の皆様や先生方と協力し、力を合わせてできる限りの支援や活動を行っていききたいと思います。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



Challenge Spirit

～自他のよさを認め、主体的に挑戦し成長していこう～

inのつはる少年自然の家(4月24日～25日)

新入生は4月24日～25日の2日間、思いやりの心や助け合いの精神を培うことを目的に、また宿泊を伴う共同生活の体験や班活動を通して、人間関係を構築し集団行動の定着を図るため、のつはる少年自然の家で集団宿泊体験を行いました。

子どもたちは現地に着くまで、校内で係ごとのスローガンのもと、係会議や自主学习、集団行動や校歌の練習を行い、懸命な準備をして臨みました。天候が心配されましたが、野鳥ビンゴや星空観察など普段の生活ではできない体験をし親睦を深めました。



1日目の動き 4/24 (水)

- 8:25 結団式
- 8:45 バス出発
- 10:00 自然の家到着
- 10:20 入所式
- 11:10 部屋へ移動
- 12:00 昼食
- 14:00 野鳥ビンゴ
- 19:00 夕食、入浴
- 20:10 星空観察
天体望遠鏡
- 22:00 就寝

1-A 寺坂 彬 さん

始めは評議としてみんなをまとめられるか不安でしたがクラス全員が指示を聞いてくれ自信が持てました。学校生活でも振り返りで出た課題を元に行動できるようになりクラスとしての成長を実感できたのつはるでした。

1-A 影山夕花子 さん

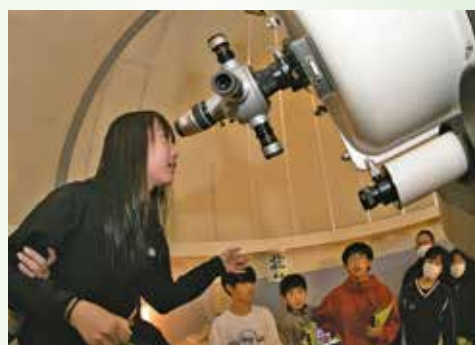
同じクラスのメンバーと1カ月もまだ共に過ごせていない中の集団宿泊体験学習は、新たな仲間の一面や知らなかった長所等を知ることが出来ました。特に野鳥ビンゴや昼食等、他クラスと関わる時間が楽しかったです。

1-B 安藤 凜 さん

私はのつはる集団宿泊体験学習で、活動Ⅲの野鳥ビンゴが楽しかったです。なぜなら、班の人と協力し、分かっていなかったことやきつかったことを乗り越えて、達成感があり、充実したのつはる宿泊体験にできたからです。

1-B 釘宮 海慈 さん

1-Bがのつはるでもっともついた力は協力する力です。まだ、中学校生活が始まったばかりで不安なことばかりだったけど、活動をしていくにつれて、互いのことを知り、団結力が高まりました。





2日目の動き 4/25 (木)

- 6:20 起床
- 8:00 朝食
- 9:15 集団行動発表会
- 10:30 校歌合戦コンクール
- 12:00 昼食
- 13:15 退所式
- 13:45 バス出発
- 15:00 学校帰着
- 15:55 解散式

1-C 梅田 倅二郎 さん

のつはるでの二日間の活動を通してクラスメイトのことをより深く知ることができました。また一人一人が時間を守って集団行動することの大切さを実感しました。これからの学校生活でさらにみがきをかけていきたいです。

1-C 所 茉莉花 さん

特に心に残ったのは「校歌合戦コンクール」です。青空の下、クラスのみんで心を合わせて大きな声で歌うことでクラスの一体感を味わいました。優勝できて嬉しかったです。この合宿で学んだことを日常に活かしていきたいです。

1-D 小川 恭平 さん

ぼくの宿泊体験はとてもいい思い出になりました。入学して間もなかったため、どうしていいかわからなかったけど、宿泊体験学習を通して、多くの友達ことができました。そして、友達のいい所がたくさん分かりました。

1-D 矢野 希歩 さん

私はこののつはる集団宿泊体験学習では、集団で動く力がついたと思います。なぜなら、野鳥ビンゴや、集団行動発表会を、班やクラスで協力できたからです。私はこのついた力を日常生活などにもいかしていきたいです。



1人ひとりが目標や目当てをもち、互いに切磋琢磨しながら



運動部 部活動紹介

全力を尽くした市総体！お疲れさまでした！

★バスケットボール男子
優勝 県大会出場！

★卓球男子

準優勝 県大会出場！

個人戦 県大会出場！

2年齋藤佑さん 3年佐藤惇さん 3年玉井理陽さん

★バドミントン女子個人

県総体出場！ 2年丸井悠菜さん



活動に励んでいます。



文化部

1つの節目である市総体が終わり、各部のタイミングで3年生から2年生へと交替わりが進んでいます。後輩へつなぐ思い、残していきたいもの。各キャプテンから後輩たちへのメッセージを紹介します。

●野球部 荒牧 叶人さん

僕はこの野球部での3年間で野球というスポーツに身体能力や野球の技術だけでなく、礼儀や感謝する心を大きく成長させてもらったと思います。後輩にも夏場の非常に暑い中での練習や冬場のボールを使わない練習、とても強いチームとの試合など様々な場面でそれらのことを成長させてほしいなと思います。また野球をさせてくれる保護者の皆さんや先生方、グラウンドや道具への感謝の気持ちを忘れないでほしいと思います。

●ソフトテニス部男子 村上 颯さん

僕たち男子ソフトテニス部では、縦のつながりが多かったり、練習試合や公式戦を通して他校とのかかわりが多いので、部活動ならではの経験をするのができました。そうした経験は部活動だけでなく部活動以外の日常生活でも活かされていると思います。最後に部活動をしていて感じたことは、部活動をやっている時間は短いということです。長いようで本当に短いので、1日1日を大切にしたいです。

●ソフトテニス部女子 林野 麻緒さん

女子ソフトテニス部では、普段の練習を通して横のつながりだけでなく縦のつながりも深めることができます。また、私たちは全員が練習に熱心で、常に試合本番を意識して日々練習に励んでいます。同じ目標に向かって仲間と共に高め合うことの楽しさや、達成感を一緒に味わってほしいです。3年生は引退して2年生を中心とする部活が始まりましたが、今まで以上に明るい雰囲気、目標に向かって頑張ってください。

●卓球部男子 金ヶ江 政伸さん

僕が部活を3年間続けて「ここが部活のいいところだな」と思うものは、部員同士のつながりだと思います。なぜなら、部活では同学年はもちろんのこと、他学年の中にも深くからって、楽しかった思い出がたくさんあります。さらに楽しいだけでなく、人とのつながりは、良い成績にもつながります。だから後輩には、部員同士のつながりを大切にして、僕たちの代より良い成績を残せるようがんばってほしいです。

●卓球部女子 染川 華音さん

私達は、日頃から礼儀を大切に、「また試合がしたい!」と思ってもらえるチームを目指して活動しています。そのために普段から先生方が来た時に挨拶をしたり、対外試合の時に相手や会場に挨拶をしたりすることを心がけています。私達も先輩方から教わってきたことなど、後輩達にもこの習慣を教わってほしいです。そして、最後の大会まであったという間なので、1日1日悔いの残らないように仲間を大切に頑張ってください。

●バレーボール部男子 菊次 奏汰さん

男子バレーボール部は、学年関係なく、仲の良い部でした。後輩達と一緒に部活を通してコミュニケーションの大切さなど沢山のことを学びました。中学校生活の部活動はあっという間です。部活動を後悔することなく、自分にとって良い経験になるようなものにしてほしいと思います。特に礼儀面を大切に、他校にも顧問の先生にも失礼のないようにしてほしいです。心の底からバレーを楽しみ、後悔することがないよう頑張ってください。

●バレーボール部女子 金崎 小夏さん

約2年間、チームメイトと部活に励んでいく中で、意見が合わずにぶつかってしまったこともありました。最後までバレー部のキャプテンとして、全力を出せたことにとても達成感を感じています。1、2年生のみんな、絶対自分の思い通りにいかない時はあると思いますが、そんな時こそ、仲間への思いやりを忘れずにしっかりコミュニケーションもとっていきましょう。みんなならできる!3年生一同、応援しています!

●バスケットボール部男子 伊野 壮平さん

僕はバスケット部に入学して3年間、きついときでも声を出してがんばる力がつきました。特に夏の練習では暑いな、厳しい練習でもチームメイトと声をかけ合っていたりすることができました。後輩にもそのような力をつけてほしいです。また、チームとしてのまとまりを今年以上につけて、良い結果をたくさん残してほしいです。新チームになっても一生懸命がんばってください。

●合唱部 酒井 悠衣さん

私達合唱部は、「意思統一」という目標を掲げ、田村先生、石村先生、外部講師のもと部員27名で活動しています。これまでの3年間で音楽的なだけでなく、挨拶や礼儀などの基本的なマナーや精神面で成長することができました。私達を支えてくださる方々に感謝の気持ち忘れず、心をつなげた響きを届けられるようこれからも練習に励んでいきたいと思っています。1日1日を大切に活動したいです。

●茶道部 本城 麻理華さん

部活ではお点前の仕方だけでなく日本の文化や礼儀についても学ぶことができました。私達の先輩方はコロナ禍で自由がきかない中でも茶道部としての思いやりの精神や温かい雰囲気をつわってきて下さいました。私達も茶道を教える先輩方、顧問の先生そして共に部活を創り上げる仲間への感謝を忘れず取り組むことができたと思っています。そのため、今後の部活でも相手への思いやりや礼儀をつないでほしいと思います。

●ディベート同好会 牧野 若菜さん

私たちは1年生のころ、まだコロナ禍で思うように活発な議論ができない状況が続いていました。不自由な思いもしていましたが、他の人とは異なる経験も積めました。その経験の中で私が学んだことはチームワークです。ディベートはチームワークが何より欠かせません。私が経験したこのことを生かし、後輩にもチームワークを大切にしてほしいです。今年で募集は最後になりますが、後輩にはディベートで学んだことを生かしてほしいです。

●美術部 黄 怡琳さん

クラス、学年問わず仲が良く、先生も含め部活中はとてもあたたかい雰囲気なので、一人ひとりが個性をいかした作品と向き合える、美術部ならではのところをこれからもつないでほしいと思います。また、作品の制作を通じて自分を見つめ直せることや、仲間の意見のおもしろさ、刺激し合うことの大切さを日々学べるので、これもつないでほしいと思います。

令和6年度教育講演会が開催されました

演題:「ネットトラブルの理解と対応」

令和6年度 教育講演会 令和6年5月31日(金)実施

講師:熊谷 洋佑 氏(大分市坂ノ市「熊谷法律事務所」弁護士)

今年も5月31日に教育講演会が行われました。

講演頂いたのは、大分市坂ノ市「熊谷法律事務所」弁護士熊谷洋佑氏。

熊谷先生は弁護士12年目、スクールロイヤー7年目の経歴をお持ちで、中学校等での講演を通し、弁護士の仕事を知ってもらえるきっかけ作りの活動をされています。

自己紹介から始まった講演でしたが「ネット上では自分が死んでいることになっている」という衝撃の内容で、生徒の興味を惹きつけていました。これは、中学生向け模擬裁判の内容としてHP上で「熊谷先生殺人事件」という記事を作成し、その内容のみがネット上で残り、いまだにコントロールが効かない状態になっているとの種明かしでした。

その後、実際の判例と笑いを交えながら以下の9点をご説明いただきました。

- ① ネット、SNSに一度あげたらコントロールが効かない
- ② ネット、SNSに一度あげたらずっと消えない
- ③ 罪になる(中学生でも罪に問われる)
- ④ ふざけた投稿は損害賠償を招く
- ⑤ 匿名性はない→バレるぞ
- ⑥ 肖像権→撮る前、あげる前に必ず許可
- ⑦ SNSは言葉がきつく、人を傷つけやすい道具
- ⑧ 投稿書き込み前に一度止まって考える
- ⑨ 被害に遭ったらすぐ相談

質問タイムでは各学年から質問が寄せられました。中でも「オープンチャットで相手を傷つけた時はどうすれば良いか?」に対し「何に対して謝るかを明確化する。罪を憎んで人を憎まず。パーソナリティを尊重しましょう」との解答でした。各自を尊重することは当たり前ですが、直接人と対話することの大切さを改めて痛感させられた講演会でした。



生徒の感想を一部紹介します

- 人と会って直接話すのと、インターネットをとおして会話するのではかなり伝わり方が違ってくるということを知ることができました。また、だれかの写真をとる時や、それをSNSなどにあげる際に気をつけるべきことや、肖像権について深く知ることができました。
- 今回の授業で印象に残ったのは、インターネットを誤って使用した場合罰則を受けるのは自分だけでなく、保護者も関わることです。今まではまだ未成年だからという甘い考えがあったけれど、ネット上では成人としての扱いを受けるので、自分の親指に多くの人の人生が関わっていることを考えて、責任を持ったSNSの利用を心がけたいです。
- 非公開のアカウントや情報でも、名札を裏返すと発見できるということは今まで知らなかったです。削除していた情報だとしても、人に記憶されてしまったり保存されたりすると永久に残ってしまい、「デジタルタトゥー」を刻んでしまう重大さに改めて気づきました。

Interview

講演会後、保護者からの質問にお答えいただきました

Q. ネットトラブルの実例、法的な観点から知っておくべきことを教えていただきましたが、トラブルを防ぐために保護者としてできることは何でしょうか?

A. まずルールを明確に決めることです。例えば、性犯罪の危険性や動画の見過ぎによる心身の重大な影響など、なぜ規制が必要なのかを説明し理解を得た上で、使用時間やフィルタリングなどの使い方についてお互いに納得できるルールを設定することが第一だと思います。加えて、一度ルールを決めたら何となく変えないこと。ルールの「変え方」についても決めておくことが大切です。

もう1つは、親子で情報を共有することです。新聞・テレビ・ネット等、ネットトラブルに関する情報を得る機会はいっぱいあります。それらについて具体的に知り、どこでも起こり得る、自分たちにも関わりがあるものとして自覚することが大切です。

Q. もしもトラブルが起こったら自分で抱え込まず、すぐに周りに相談するというお話がありました。知識や経験が十分でない大人も多いと思いますが、相談を受けた時、保護者としてどう対応すればよいでしょうか?

A. 対応に困った時は保護者も相談に行くということです。SNSに関してはスクショなどで証拠を保存しておき、周りに相談することで、学校・弁護士会・警察など各機関と連携をとっているのが情報をつなげて巻き込んでいきましょう。自分が困っていることを伝えられる力=SOSの発信力は、トラブルの進捗が早い現代においてとても重要なスキルだと思います。子どもたちと接する上で「困った時はSOSを発信できる人間になろうね」と日常的に伝え、何かトラブルがあったら出来るだけ早い段階で周りに相談してほしいと思います。

現代では身近な問題でありながら、その実態や対応に関しては分からないことが多く漠然と不安を抱えていたネットトラブルについて、法的な観点や子どもや保護者目線からのお話を聞くことができ、自分事として考えるよい機会となりました。貴重なお話をいただき、誠にありがとうございました。



令和6年度 体育大会

令和6年5月18日（土）に体育大会が開催されました。

当日はさわやかな青空に恵まれ、全校生徒による応援合戦や団体競技、各団対抗リレーなどコロナ前に近い形で開催されました。

4月30日の体育大会開きから当時まで短い練習期間の中で、各団で練習を重ね一糸乱れず姿で舞った演舞。必死になって声を出していた校歌「青垣の山」。クラス全員でバトンをつなぐクラス対抗リレー。どれをとっても今年のテーマどおり、子どもたち「一人ひとりが主役で最高に輝いている」姿を見ることが出来ました。

来年は附属中学校の伝統である3年生によるフォークダンスが再開されることを期待しています。



煉 輝
れん よう



ONE FOR ALL,
ALL FOR ONE

黄軍は、第3位という悔しい結果に終わってしまいました。しかし、軍の一人ひとりが優勝に向かって全力で競技している姿や、負けてもお互いの努力をたたえている姿が見られたので、体育大会にふさわしいものが出来たと思います。体育大会は終わってしまったので、もう一つの行事である青垣祭や、これからの日常生活を大切にしていきたいと思っています。

黄軍団長 前田 大鷲さん



僕は、この体育大会で、全校生徒が本気で取り組む姿や楽しむ姿を目指していました。練習期間中、競技に向けてクラス全員が協力すること、演舞の練習を通して全体の動きを合わせるなど大切なことにみんなが気づけたと感じました。当日は、クラス全員で喜ぶ姿や必死に応援する姿が多くみられました。体育大会の成功に向けて協力してくれた保護者の皆様や先生方、生徒のみんなには本当に感謝しています。ありがとうございました。

赤軍団長 米本 瑛祐さん





伝統の美
～繋ぐ・導く・羽ばたく～



体育大会実行委員長
宿 文皓明さん

私は、全校生徒一人ひとりが輝ける体育大会をつくることを目指していました。本番のリレー学年団体では他学年に大きな声で応援をしていたり、自分の軍だけでなく他の軍を応援している姿が見られました。応援合戦や演舞では、軍全体で優勝に向かって精一杯声を出し、一生懸命踊ったりしており、体育大会を通して大きく成長した姿を実感することができました。最高の体育大会をありがとうございました。

綜 連

そう らん



私は、メリハリのついた行動や大きな声で応援ができる最高の体育大会を目指していました。練習を始めると、青軍への指示がうまくできず、目標としている姿にはなっていませんでした。しかし、みなさんが拙い私の言葉を真剣に受け止めてくれました。そして、本番では応援合戦、演舞ともに1番を取ることができ、声の大きさはどの軍にも負けていなかったと自信を持っています。これも皆さんのおかげです。ありがとうございました。

青軍団長 中山 陽葵さん



巻き起こせ青垣の風
～心を一つに
駆け抜けろ～

今年度の体育大会は昨年度に引き続きコロナの規制のない本来の体育大会に近い形で開催することができました。私たち3年生の「最後の体育大会を最高のものにしよう」という気持ちが1、2年生にも伝わっていき、生徒全員が大会の成功に向けて応援、演舞、各競技に切磋琢磨しました。この体育大会へ協力していただいた方の感謝を忘れず、仲間と共に頑張った経験をこれからの学校生活へつなげていこうと思います。ありがとうございました。

白軍団長 三良 文也さん



職員紹介

広報委員会の活動テーマを
「Reborn ～再生と結束～」にならって、
先生方へ「私の人生において Reborn
してみたいこと」をお伺いしました。



校長
村 上 重 行

今までの経験、知識を備えたまま
中学校時代に戻ってみたい。



教頭
中津熊 勝 典

とにかく字がヘタクソなので、
書道を学びたいです。



主幹教諭
三 村 洋 平

若いうちに海外留学すること



生徒指導主事／技術
添 島 秀 紀

我が生涯に一片の悔い無し



指導教諭・1学年主任／英語
佐々木 寿 恵

英語以外の外国語をマスターして、
その言語で会話したい。



A組担任／理科
矢 野 雄 大

高校生の頃の進路選択。



B組担任／国語
門 脇 舞

英語を話せるようになること



C組担任／保健体育
浅 井 宏 章

父親にボールを選ばされたその日、
サッカーボールを選んでいたら



D組担任／数学
高 木 博 也

楽器を弾けるようになりたい！



副担任／家庭科
高 橋 雅 子

宇宙飛行士になって、
宇宙に行きたい



副担任／理科
加 地 伸 二

化学者になって新薬をつくりたい。



2学年学年主任／保健体育
木 梨 祐 司

食生活や時間の使い方の見直し



A組担任／数学
末 松 哲 郎

ラーメン屋を経営したい。
究極のラーメンを開発したい。



B組担任／社会
中 島 将 宏

中1の春に他の部活動を
選んでいたなら。



C組担任／英語
中 村 希 美

肌の再生…ですが、
内面をもっと磨きます。



D組担任／美術
安 部 瞳

もっと絵がうまくなりたい...!!



副担任／保健体育
下 川 拓 己

高校時代にもっと勉強しておけば
よかったと思いました。



保健主事・副担任／養護教諭
徳 田 弥 生

生まれ変わったら、鳥になって
空を飛んで外国に行きたいです



進路指導主事・3学年主任／音楽
田 村 有 実 子

イラストや絵が描けるように
になりたい。



実習主任・A組担任／理科
永 富 健 太 郎

定期的に走りたい



B組担任／英語
白 根 和 延

中学の時好きだったバスケットの
さやかちゃんに告白する。



C組担任／数学
石 村 成 葉

幅広くスポーツに挑戦することです。



D組担任／社会
大 場 将 公

サッカーをほとんどやり尽くしたい！



副担任／国語
釘 宮 里 枝

場所、人、ものとの新たな・
改めでの出会い



SC(カウンセラー)
高 畠 妙 子

「心頭滅却すれば火もまた涼し」
の境地



ALT
Garillon Mathieu

I would reborn as a
superhero!



情報支援
工 藤 雅 康

諸々失敗だらけでしたが
やり直しは希望しません。



図書館司書
佐 土 原 優

しばらくしていない趣味のスクラップ



学習支援
三 浦 昌 子

日本はもちろん世界中、
美味しいものを食べ歩きたい！



PTA事務
古 澤 聡 子

家づくり。後から気付くことが
たくさんあります。



学校主事
白 井 圭 介

小学校の時の習い事を続ける。
オルガンです。